

会議の概要（議事録）

会議の名称	(番号) 3-05	令和2年度墨田区災害医療運営連絡会		
開催日時	令和2年12月24日（木）午後1時30分から午後2時まで			
開催場所	区役所5階 防災センター			
出席者数	21人			
会議の公開 (傍聴)	公開（傍聴できる）	傍聴者数	0人	
議題	<p>1 避難所における応急救護用品の整備について</p> <p>2 報告事項</p> <p>(1) 災害時医療救護活動従事者の事前登録等について</p> <p>(2) 台風の上陸等に伴う住民避難に係る区の対応方針について</p> <p>(3) 水害時避難確保計画の策定について</p> <p>(4) その他</p>			
配布資料	<p>墨田区災害医療運営連絡会委員名簿（資料1）</p> <p>避難所における応急救護用品の整備について（資料2）</p> <p>墨田区災害時医療救護活動従事者登録について（資料3）</p> <p>台風の上陸等に伴う住民避難に係る区の対応方針について（資料4）</p> <p>水害時避難場所開設基本マニュアル（資料5）</p> <p>水害時避難確保計画案内チラシ（資料6）</p>			
会議概要	<p>1 開会</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>墨田区災害医療運営連絡会会長（墨田区医師会会長）が挨拶を行った。</p> <p>3 委員紹介</p> <p>防災課長が資料1のとおり各委員を紹介した。</p> <p>4 議題</p> <p>「避難所における応急救護用品の整備について」</p> <p>防災課長が資料2に沿って以下のとおり趣旨説明を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの配備経緯と見直し方針について ・配備品目の見直し案について ・配備場所と数量の見直し案について ・今後の進め方について <p>【各委員からの主な意見等】</p> <p>(委員) 現行の品目に包帯等が多いが、これらは綿包帯なのか。なお、数量については、見直し案程度で妥当と感じる。</p> <p>(事務局) 包帯については、綿包帯を配備している。</p> <p>(委員) 小型携帯バッグについてはこれまで継続して議論を進めていたが、コロナの状況等で進んでいない状況であった。今後の進め方を確認したい。</p> <p>(事務局) 今回ご意見を頂き決定したいと考えている。</p> <p>(事務局) 補足として、これら見直しは避難所に配備する一般薬品である。緊急医療救護所で活用するOTC薬品は救急委員会で引き続き検討していく。</p>			

- (委員) 避難者の方達が自分たちで使うセルフケアという観点であれば、見直し案のとおりで良いと思う。足りない状況も想定されるが、内容としては問題ない。
- (委員) 避難所における応急救護用品については、トリアージを行う現場とは違い、医師、看護師等がない状況で一般の方が使用するものである。管理はどのようにして行うのか。
- (事務局) 避難所開設時に区の職員が向かい、運営主体をつくり管理を行う。
- (事務局) 他に御意見等なければ、避難所における応急救護用品については、資料2のとおり整備を進めていく。

5 報告事項

- (1) 災害時医療救護活動従事者の事前登録等について
防災課長が資料3に沿って目的、内容の説明を行った。

【各委員からの意見等】

なし

- (2) 台風の上陸等に伴う住民避難に係る区の対応方針について
防災課長が資料4、5に沿って説明を行った。

『資料4 概要』

- ①分散避難の推奨について
- ②水害時避難場所の開設場所について
- ③水害時避難場所の運営について
- ④避難者の行動指針について
- ⑤新型コロナウイルス対策について

『資料5 概要』

- ①水害時避難場所開設マニュアルの概要説明

【各委員からの意見等】

なし

- (3) 水害時避難確保計画の策定について
防災課長が資料6に沿って説明を行った。

『資料6 概要』

- ①水防法に基づく区内要配慮者利用施設の避難確保計画作成・訓練実施義務について

【各委員からの意見等】

なし

- (4) 令和2年度総合防災訓練について
防災課長が口頭にて報告

令和2年9月27日(日)に錦糸公園にて実施予定であった令和2年度墨田区総合防災訓練は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止した。
来年度の開催については、開催時期を検討し、11月頃へ変更を予定している。

所管課

都市計画部危機管理担当防災課